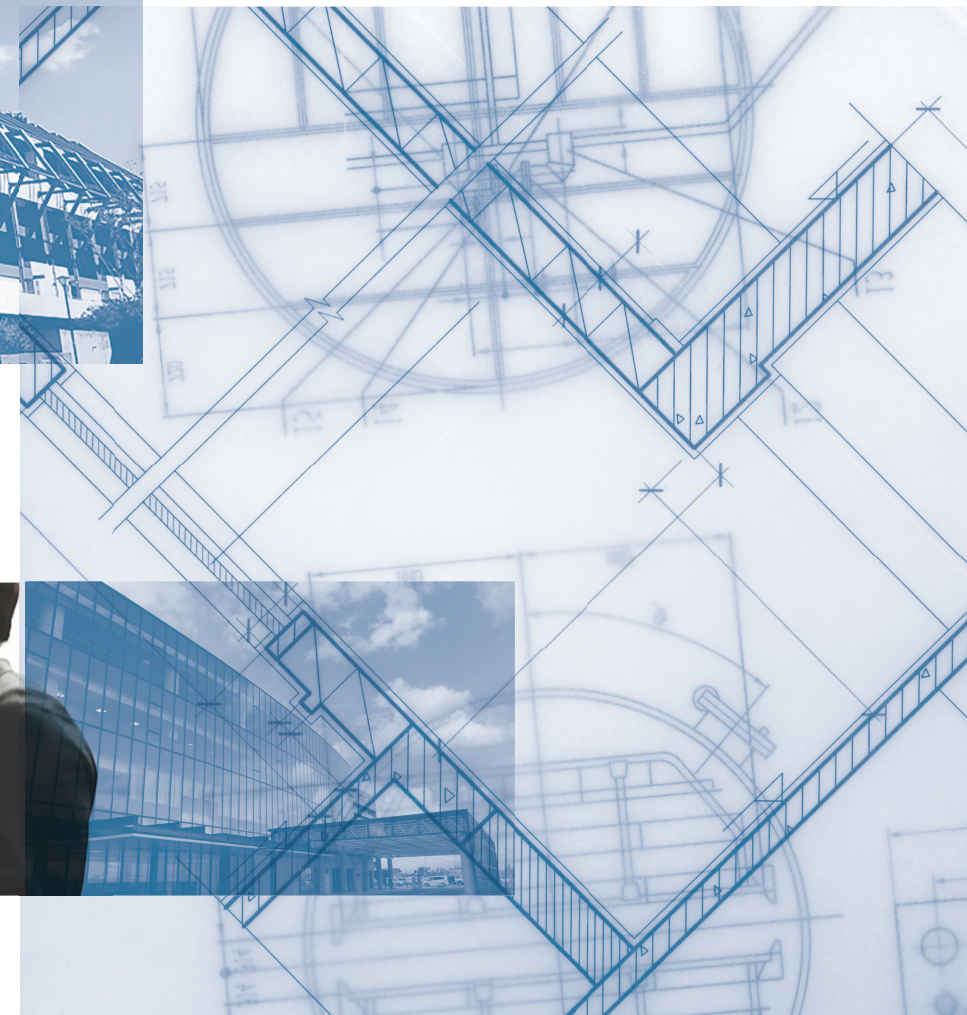
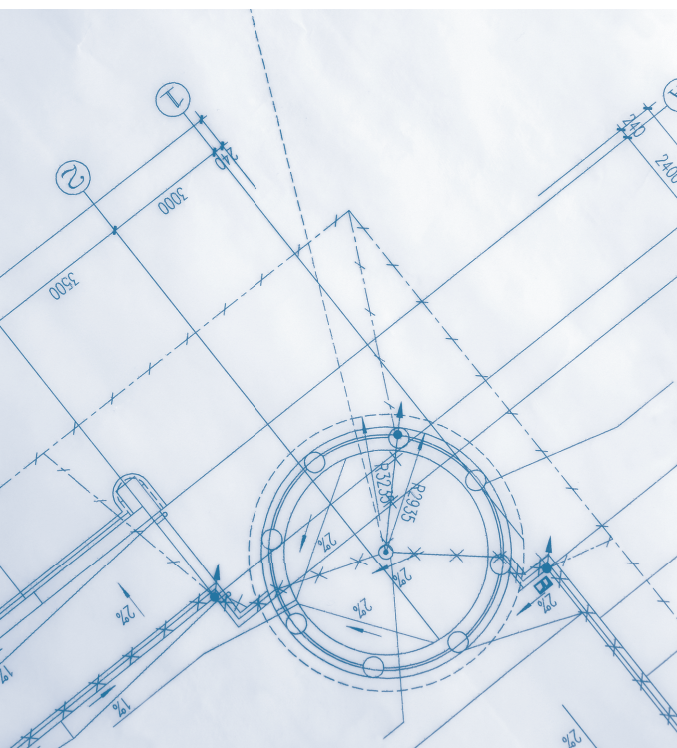




IKESHITA SEKKEI

COMPANY PROFILE



多角的なDX戦略で目指す——“総合設計”の池下



建設業界を取り巻く環境は、社会情勢に伴い常に変化をしています。昨今では、生産性向上や働き方改革が大きな課題として取り上げられていますが、池下設計の軸となる生産設計の業務は、建設業界の生産性向上に重要な役割を果たすと考えております。

生産設計は、設計者の設計意図を汲み取りつつ、施工者の技術的視点から品質・コスト・工程や施工上の問題点を検討し、膨大な情報を施工図に反映し工事に携わる人たちに伝える建築の基幹を担う重要な業務です。弊社では1973年の創業以来約50年にわたり、建築生産設計に特化し、設計やIT技術を蓄積してまいりました。その技術を提供することで、建設業界に大きく貢献できると考えております。

私が社長に就任した2011年より一貫して変わらぬ想いは、「人を大事にする」ということです。そのためにDX(デジタルトランスフォーメーション)による社内の情報共有や働き方改革等の業務改善を積極的に推進しております。全従業員へ携帯端末やタブレットを配布、そしてクラウドサービスを導入し、働き方を見える化し社内コミュニケーションを活性化、変化していく環境に合わせた自由な働き方促進、私への直接提案制度導入等、従業員エンゲージメントを向上させ、企業力をこれまで以上に高めて企業理念を追求してまいります。

これまで軸としていた建築生産設計に留まらず、設備も含めた基本・実施設計の領域もこれまで以上に積極的に展開し、総合設計の池下を目指し邁進してまいります。今後とも倍旧のご厚情とご愛顧を賜りますよう、宜しくお願ひ申し上げます。

株式会社 池下設計
代表取締役

池下 潤

1.企業理念

池下設計は多くの情報と知恵から生まれる技術とサービスで建造物に関わる全ての人々の満足を追求します

2.経営方針

「企業理念」の具現化に向けて、3つの経営方針を策定しています。

- ① 顧客満足度の最大化
企業が存続する為の必須要件である顧客(得意先)の視点に立ち、専門家として、高度な技術力とそれに甘えぬ自己研鑽、そして責任をもって行動する
- ② 社員満足度の最大化
企業が存続する為の必須要件である社員の視点に立ち、全社員の幸福と活力の為に、公平無私の精神で行動する
- ③ キャッシュフローの最大化
企業が存続する為の必須要件であるキャッシュフロー(利益)を確保し、磐石な企業であり続ける為に、一人ひとりがコスト意識をもって行動する

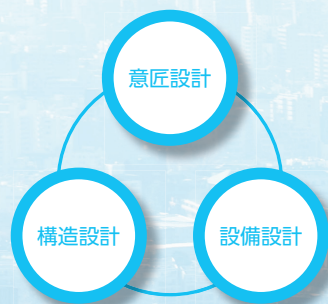
3.行動規範

社員が目指すべき人物像や考え方を明確にするものとして、5つの行動規範を定めています。

- ① 一人ひとりが会社の顔であることを自覚します
誠実さと責任感を持ち、信頼される人を目指して行動します
- ② すばやく対応します
期限を厳守するだけでなく、効率を追求します
- ③ 会社に関わる人々と協力します
人に関心を持ち、互いの個性と主張を交えながら協力し合います
- ④ 高い目標に挑戦します
持てる力を最大限に発揮した上で、現状に甘えず自己研鑽します
- ⑤ 未来の幸福を考えます
後に託される者が幸福になれる様に、考えて行動します

建設プロジェクトのあらゆるニーズにお応えする それが、池下設計の使命です

建築設計



生産設計の前段階にあたる建築設計は、意匠設計、構造設計、設備設計に分類できます。意匠設計は建造物の外観や内部空間のデザインなど、建造物の形態や機能を司るものです。構造設計は柱や梁など建造物の強度を決めるもので、建造物の「安全性」を支えます。そして、設備設計は水、空気、電気をコントロールするための設計で、建造物の「快適さ」を整備するものです。



最新のCAD技術を駆使する建築のスペシャリストを数多く擁する池下設計では、意匠・構造・設備を網羅した建築設計・監理業務の実績も豊富にあります。また、耐震診断・設計も自信を持ってご提供します。



建築設計から生産設計（施工図）、施工管理に至るまで、建設プロジェクトのあらゆるニーズにお応えする、それが池下設計の使命です。池下設計は、建築設計・生産設計（施工図）・施工管理のいずれの工程においても、断片的に業務に関わることはありません。課題を総合的に

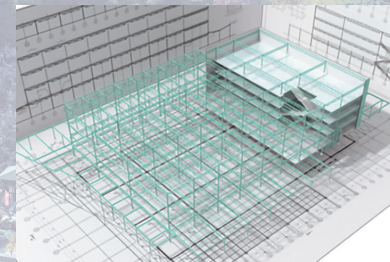
捉え、最も効果的な技術を提供することでプロジェクトの達成に貢献します。また、建築のスペシャリスト集団として、数多くの先端的なプロジェクトに参画し、技術力やノウハウを活かし、設計・監理はもとより、次代を切り開くさまざまな仕事に挑戦しています。

生産設計（施工図）



“匠の技”を極めた職人さんがいても、その技能を余すことなく100%発揮できるか否かは、生産設計（施工図）のクオリティーにかかっています。施工図とは、設計者が作成した設計図書をもとに、専門工事業者が理解しやすいかたちに描き直した図面です。簡単に言えば、施工に携わるすべての方への“指示書”です。施工図の精度が悪ければ、腕利きの職人さんがどれだけ多く集まっても、素晴らしい建物は生まれません。

池下設計は1973年創業以来、施工図に特化した高い生産設計技術・ノウハウを蓄積し、業界のリーディングカンパニーとして多くの建造物の建築に貢献してきました。さらに、最新のCADやBIMによる3Dモデリングを積極活用し、絶えず進化を繰り返しています。建築・設備施工図、仮設計画図、総合図——。生産設計の根幹となるそれらの図面に、池下設計の歴史と思いを詰め込み、お客様に提供しています。



池下設計の代名詞 “匠の技”を100%引き出す施工図

「施工図」とは簡単に言うと「現場で施工するために必要な図面」を指します。施工を行なう施工者（ゼネコン）は設計図書をベースに施工しますが、生産設計（施工図）は以下のために必要です。

- 1. 施工者が実際の施工にあたり、品質・コスト・環境・安全・工程等の検討を行なう。
- 2. 専門工事業者や職人への指示、情報共有を行なう。

プロジェクトの着工から竣工に至るまでの生産活動を円滑に進めていくために各種施工図が必要となってきます。

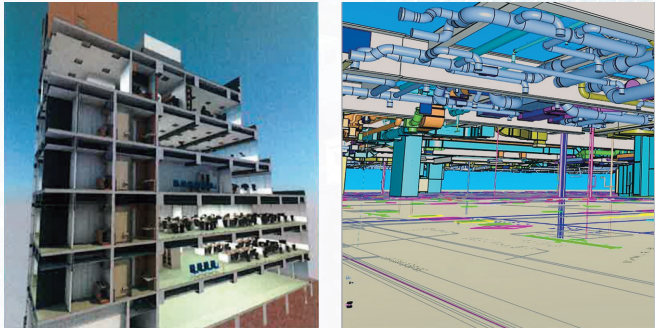
施工図とは、設計情報を読み取り、各工種・職種に対し必要情報をわかりやすく伝えるための翻訳書という位置付けで、設計図を基準に作成することが基本となっています。

設計図書は建物の完成形を表し、生産設計（施工図）は完成形と各工事の施工の場面ごとに必要な情報を記載します。

column

BIMによる3Dモデリングの活用

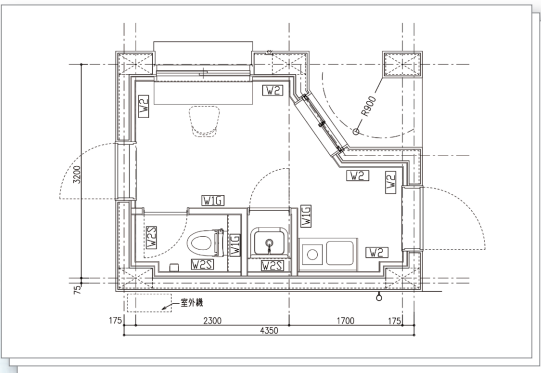
ここ数年、2DCADに替わる新しい作図ツールとしてBIMのイノベーションが進んでおり、実用化されています。当社でもBIMの技術者を育成し、実際に設計図や施工図を作成した建物が完成しています。



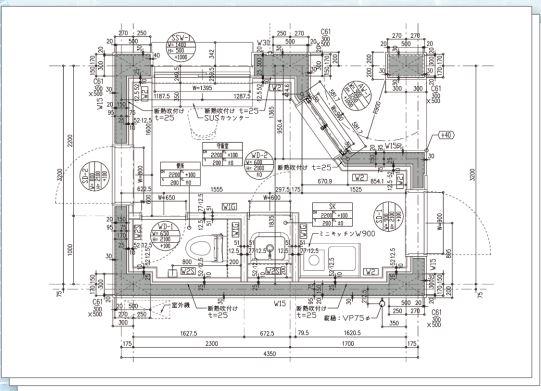
※BIMとは「Building Information Modeling」の略 ※右画像:3D設備施工図



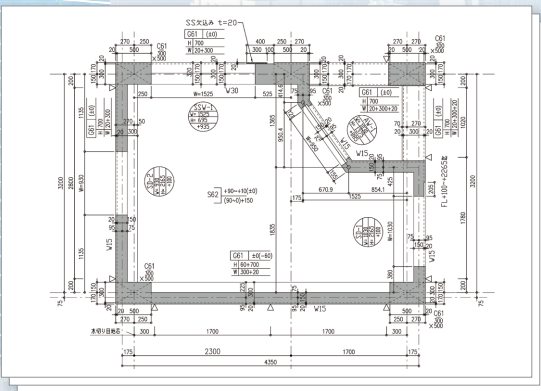
意匠図



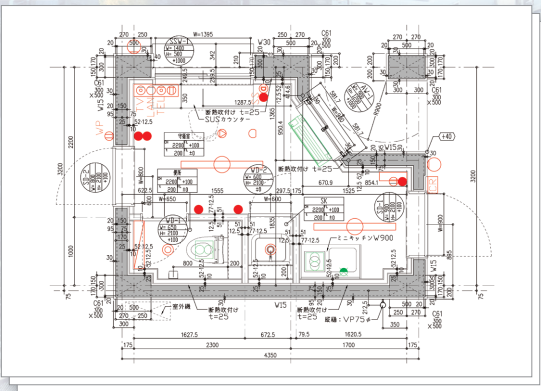
平面詳細図



躯体図



総合図(電気・空調・衛生)



※凡例 赤色:電気設備 緑色:空調・給排水衛生設備

昭和から平成、そして令和へ——成長を続ける池下設計

会社概要

社名

株式会社 池下設計(いけしたせつけい)
Ikeshita Sekkei Co.,Ltd.

代表者

代表取締役 池下 潤

本社所在地

〒164-0012
東京都中野区本町1丁目32番2号
ハーモニータワー 11階

資本金

5,000万円

従業員数

712名(2022年4月1日現在)

年商

53.1億(2022年3月期)

許可業種

■一級建築士事務所登録番号
東京都知事登録 第23845号
埼玉県知事登録 (1)第10883号
北海道知事登録 (石)第4098号
大阪府知事登録 (へ)第13768号
福岡県知事登録 第1-60328号
■労働者派遣事業許可番号
派13-080340
■有料職業紹介事業許可番号
13-ユ-080433

グループ会社

株式会社 蒼設備設計

沿革

1973(昭和48)年	池下建築設計事務所 創業
1981(昭和56)年	株式会社エムエージー池下建築設計事務所 法人設立 代表取締役社長に池下栄治が就任
1983(昭和58)年	大阪支店開設(後、関西支店に名称変更) 社是制定
1985(昭和60)年	札幌支店開設 東北支店開設 名古屋支店開設
1986(昭和61)年	広島支店開設 福岡支店(現九州支店)開設
1993(平成5)年	株式会社池下設計 に社名変更 ロゴマーク 制定
1994(平成6)年	社団法人警視庁管内特殊暴力防止対策連合会(現 公益 社団法人警視庁管内特殊暴力防止対策連合会) 加盟
2000(平成12)年	施工図作成のための「標準ディテールデータ」を作成
2001(平成13)年	「AutoCAD操作練習」「AutoCADレイヤー標準」 「躯体図標準表示」「CD-ROMマニュアルの手引き」等 社内マニュアルを作成
2010(平成22)年	AutoCADの自主学習システムを開発 社名・ロゴマーク・Ikeshita Self-Learning System 他1件を商標登録
2011(平成23)年	代表取締役に 池下 潤 が就任
2011(平成23)年	代表取締役 池下 潤が杉並地区特殊暴力防止対策協議会 会長に就任(～2015年3月迄)
2015(平成27)年	北関東支店 開設 金沢営業所 開設
2016(平成28)年	京都支店 開設 関西支店を大阪支店に名称変更
2018(平成30)年	横浜支店 開設 神戸支店 開設
2019(平成31)年	株式会社 蒼設備設計の株式取得
2020(令和2)年	株式会社 日本設備企画より建築設備施工図の事業譲渡を 受け 東京設備支店 開設
2021(令和3)年	本社を東京都中野区へ移転

日本各地につながる池下ネットワーク

事業所一覧

札幌支店

〒060-0051
北海道札幌市中央区南一条東2-2-5
SB大通東ビル 4階
TEL 011-221-0588

東北支店

〒980-0022
宮城県仙台市青葉区五橋1-6-2
KJビル 10階
TEL 022-266-6911

金沢営業所

〒920-0022
石川県金沢市北安江1-3-24
金沢フロントビル 5階
TEL 076-293-1711

京都支店

〒604-8161
京都府京都市中京区烏丸通
六角上ル饅頭屋町617
六角長谷ビル 7階
TEL 075-275-9741

神戸支店

〒650-0032
兵庫県神戸市中央区伊藤町119
大樹生命神戸三宮ビル 4階
TEL 078-389-1012

広島支店

〒730-0851
広島県広島市中区榎町10-16
太陽機工ビル 5階
TEL 082-503-5371

九州支店

〒812-0011
福岡県福岡市博多区博多駅前1-9-3
博多駅前シティビル 2階
TEL 092-475-4825

名古屋支店

〒450-0003
愛知県名古屋市中村区名駅南1-16-28
NMF名古屋柳橋ビル 10階
TEL 052-856-8511

大阪支店／建築設計部 大阪事務所

〒550-0005
大阪府大阪市西区西本町1-3-15
大阪建大ビル 4階
TEL 06-6535-4711

北関東支店／建築設計部 埼玉事務所

〒330-0843
埼玉県さいたま市大宮区吉敷町1-31-1
明治安田生命大宮吉敷町ビル 7階
北関東支店 TEL 048-615-1255
埼玉事務所 TEL 048-615-1234

本社

〒164-0012
東京都中野区本町1-32-2
ハーモニータワー 11階
TEL 03-6853-6211

建築設計部 東京事務所 東京本店／東京設備支店

〒164-0012
東京都中野区本町1-32-2
ハーモニータワー 11階
東京事務所 TEL 03-6853-6311
東京本店／東京設備支店 TEL 03-6853-6511

グループ会社 株式会社 蒼設備設計

〒164-0012
東京都中野区本町1-32-2
ハーモニータワー 15階
TEL 03-6859-0615

横浜支店

〒231-0013
神奈川県横浜市中区住吉町4-45-1
関内トーセイビルⅡ 7階
TEL 045-273-0231